

発行所 啓祥会 事務局 TEL・FAX 075(842)1000
〒602-8141 京都市上京区堀川通丸太町上ル
上堀川町118 田辺ビル403号室

啓祥会だより 第4号

発行責任者 中田行雄 発行日 平成18年6月1日

ごあいさつ

啓祥会会長 森 金次郎

木々の緑もいよいよ色濃くなり、季節の移ろいも慌ただしく感じる今日この頃ですが、皆様方には如何お過ごしでしょうか。

啓祥会が平成16年4月に設立されてから、今日まで多くの会員の方々に会の設立主旨にご賛同を頂き、暖かいご支援を頂いてきたお陰をもちまして、山田知事の日常の活動を積極的に支援することが出来ており、本会設立の所期の目的が十分に機能しつつありますことを、心から喜んでいるところであります。

また、先般行なわれました京都府知事選挙におきましては、ご承知のとおり山田知事が相手候補に24万票差をつけて圧勝し、再び府民の信託を得られました。

啓祥会会員の皆様方には、普段から格別のご支援・ご協力を賜って来た結果がこのような圧勝につながったものと、心から喜んで居る次第であり、皆様方に厚く御礼を申し上げます。

なお、皆様方にご支援を頂いた平成17年中の「啓祥会」会計の収支の状況につきましては、先般府選挙管理委員会へ報告書の提出を済ませました。その概要は別項でお知らせしますが、紙面の都合上概要にとどめさせて頂きますのでご了承をお願いいたします。



会員の皆様方のご協力とご支援に、改めて感謝し御礼を申し上げてご挨拶とさせて頂きます。

山田府政二期目スタート

再選された山田啓二知事の二期目のスタートにあたり、平成18年4月17日、京都府庁2号館前で初登庁式が行なわれました。その際の山田知事挨拶の概要を掲載させて頂きます。
(京都府ホームページから転載)

山田啓二京都府知事あいさつ



本日は、私の二期目の登庁に際しまして、こうして大勢の方にお集まりいただきました。心からお礼を申し上げます。

一期目、4年間、京都府政にとりましては、本当に多くのことがございました。景気・雇用問題や少子高齢化問題、環境問題など多くの課題だけではなく、鳥インフルエンザや台風23号など緊急の事態、そうした数多くの困難に際しまして、お集まりの皆様、そして府民の皆様から大変温かい御支援と御協力をいただきました。改めまして一期目、4年間の皆様の御厚情に対し、心からお礼を申し上げます。

そして、二期目、選挙戦におきまして、ともに戦い、御支援をいただきました府議会与党各会派の皆様、市町村長や市町村議会議員の皆様、国会議員の皆様、そして、なによりも多くの府民の皆様に対し、府政運営につきまして引き続き御支援と御協力をいただきますことを、心からお願ひ申し上げます。府庁の皆さん、また皆さんと一緒に仕事をさせて頂いていただきます。私の当選は私一人のものではなく、まさに4年間の府庁の皆さんの仕事を評価していただいたと思っております。今までの皆さんの行政に対しての真摯な御尽力に対し、心からお礼を申し上げます。

17日間に及ぶ選挙戦、私は本当に多くの府民の皆様と接し、府民の皆様との暮らしに接してまいりました。北から南まで京都府の全ての地域をまわり、多くの府民の皆様とふれあい、中小企業や伝統産業などでの景気や雇用の問題、子育てや治安の問題、医療や福祉の問題、様々な切実な声をお聞きしましたが、その中で何よりも府民の皆様への京都府に対する期待をひしひしと感じたところです。

再び、知事としてこの場に立たせていただいたのは、まさに府民の皆様であり、この多くの皆様への思いが二期目の私にとりまして全てです。京都府はただひたすら、府民の皆様への期待に応えるために、「府民福祉の向上」に全力を尽くさなければなりません。

今、府内の経済・雇用情勢にも次第に明るさが見えるようになり、京都もいよいよ新たな発展をめざす基盤が整ってまいりました。その一方で、少子高齢化問題や安心・安全の確保をはじめ、やらなければならない多くの課題が私たちの前にあります。

私は、こうした課題に真正面から向き合う行政をこれからも進めていくために、既に皆様には「中期ビジョン」をお示しし、「経営改革プラン」をお示しし、そして、このたびの選挙に当たりまして、「人・間中心」の5つの京都づくりのための195項目の施策と29項目の行財政改革の取組を記した「マニフェスト」をお示ししたところです。

将来像をお示しました。そのための施策もお示しました。その推進力となる行財政改革の取組もお示しました。後はこうした施策に向かって、府議会をはじめ、府民の皆様への御理解をいただきながら、ともに進むだけだと私は考えております。躊躇する余地はありません。今日から新しい一歩をすぐに始めなければならぬと思っております。

「中期ビジョン」、「経営改革プラン」、「マニフェスト」によって、弱い立場の人々を支えながら、人が「信頼」と「絆」で結ばれた活力ある社会を、皆さんとともにつくっていかねばなりません。それは決して簡単なことではありません。

特に、府庁の皆さんに3つのことをお願いしたいと思います。

一つは、私たちがこれから進むべき道には、予想もできないほど今までは異なる現実が待ちかまえているということですが、

これまで経験したことのない高齢化の進展、少子化の現実、医療問題、

環境問題、財政の危機、地域間の競争、私たちはまったく経験したことのない未来へと進まなければなりません。

皆さんの築いて来られた経験や知識を役立たせなければなりません。逆にそれがマイナスになることもあるということを、私たちは覚悟しなければなりません。

経験も知識もない世界へ進む以上、私たちが頼らなければならないのは、「現地・現場」です。現地へ行き、現場で仕事をしなければ、私たちは府民の皆様への期待に応えることはできないと思います。

特に、幹部の方には、もう一度、市町村をはじめ「現地・現場」から仕事の第一歩を始めていく、その気構えと実践を持って行動していただくことを心からお願いたします。私ももう一度、二期目の府政を「現地・現場」からスタートさせていきたいと思っております。

二点目としましては、「現地・現場」から仕事をしていく以上、そして私どもが京都の、地域の再生を、府民の皆様への「信頼」と「絆」により取り戻そうと思っている以上、職員の皆さんには、府民の皆様との絆をさらに深めていただくことをお願いしたいと思います。

「アクションプラン」や「出前語らい」など、私たちはいろいろな形で、府民の皆様との絆づくりをしてまいりました。さらに、皆さん一人ひとりが府民の皆様と、地域と、市町村と多くの絆をつくっていき、その絆を大切にすなかで新しい京都府庁をつくっていただきたいと思います。

そのために私は皆さんの仕事を、今以上に褒めていただきたいと思います。これを三つ目のお願として申し上げます。

困難な時代にあつて、京都府庁だけで全てを解決できるわけではありません。せん。

「現地・現場」に行き、府民と皆さんとの絆をしっかりとつくる、それにより、府民の皆様が京都において力を発揮していただければ、京都は心豊かな活力のある地域になると思います。

私たちは、どうしたら府民の皆様が一番力を発揮していただくことができるのか。そのことを考え、そのために全力を尽くさなければなりません。



山田知事が24万票差をつけて再選

京都府知事選挙は4月9日(日)投開票され、現職の山田啓二知事が、無所属新人の衣笠洋子氏を府内全市区町村で完勝し、2期目の再選を果たしました。

◆開票結果 山田啓二(無現) 514,893票 得票率65.6%
衣笠洋子(無新) 269,740票 得票率34.4%
京都府知事選挙開票結果(選管最終)

◆京都府知事選挙投・開票結果

投票総数 795,192 有効投票 784,633 無効投票 10,559

区・市町村	当日有権者数	投票者数	得票数		得票率(%)	投票率(%)	前回投票率(%)
			山田	衣笠			
北区	93,698	35,456	20,041	14,763	57.6	37.84	47.89
上京区	64,015	25,117	15,042	9,700	60.8	39.24	49.11
左京区	126,812	49,090	27,064	21,290	56.0	38.71	49.20
中京区	80,521	29,508	17,456	11,604	60.1	36.65	46.99
東山区	34,655	12,409	7,744	4,480	63.4	35.81	45.22
山科区	106,941	34,298	21,110	12,768	62.3	32.07	41.89
下京区	60,539	21,569	13,365	7,884	62.9	35.63	45.82
南区	74,432	25,797	14,700	10,762	57.7	34.66	45.01
右京区	153,854	53,989	31,613	21,602	59.4	35.09	47.08
西京区	120,278	40,993	25,366	15,101	62.7	34.08	45.33
伏見区	221,137	70,633	43,841	25,758	63.0	31.94	41.23
京都市計	1,136,882	398,859	237,342	155,712	60.4	35.08	45.43
福知山市	65,282	31,455	23,421	7,695	75.3	48.18	58.21
舞鶴市	72,474	31,839	23,614	7,757	75.3	43.93	55.22
綾部市	31,305	14,963	11,058	3,757	74.6	47.80	57.89
宇治市	149,269	52,069	33,121	18,283	64.4	34.88	46.03
宮津市	18,202	10,443	7,660	2,701	73.9	57.37	66.15
亀岡市	73,972	29,099	21,113	7,677	73.3	39.34	52.35
城陽市	66,353	24,968	16,773	7,940	67.9	37.63	47.94
向日市	43,720	17,043	9,886	6,920	58.8	38.93	49.01
長岡京市	62,185	22,507	13,999	8,182	63.1	36.19	47.48
八幡市	58,930	20,050	13,275	6,495	67.1	34.02	43.02
京田辺市	46,795	17,857	12,486	5,187	70.7	38.16	48.62
京丹波市	51,140	27,544	20,266	6,974	74.4	53.86	67.27
南丹市	28,897	17,655	13,331	4,121	76.4	61.10	77.48
大山崎町	12,292	5,346	3,225	2,049	61.1	43.49	54.38
久御山町	13,499	5,308	3,954	1,305	75.2	39.32	49.69
井手町	6,985	5,769	4,564	1,082	80.8	82.59	86.60
宇治原町	7,836	4,028	3,242	753	81.2	51.40	61.87
山城町	7,288	3,509	2,647	810	76.6	48.15	60.66
木津町	29,774	10,165	6,797	3,214	67.9	34.14	45.66
加茂町	13,267	5,038	3,442	1,546	69.0	37.97	51.43
笠置町	1,657	922	703	206	77.3	55.64	64.93
和束町	4,432	2,803	2,295	486	82.5	63.24	71.81
精華町	26,135	10,355	7,156	3,050	70.1	39.62	53.08
南山城村	2,989	1,796	1,384	393	77.9	60.09	69.12
京丹波町	14,454	9,762	7,626	2,063	78.7	67.75	76.66
伊根町	2,417	1,877	1,426	437	76.5	77.66	82.55
与謝野町	20,259	12,148	9,087	2,945	75.5	59.96	68.62
総計	2,068,690	795,207	514,893	269,740	65.6	38.44	49.18

机の前で仕事を、そうした仕事の準備でしかありません。机の前で仕事をしていく限りは、準備をすることはできても行動することはできません。府民の皆様とともに行動する、府民の皆様とともに仕事を進める、府民の皆様との協働があつて初めて新しい京都づくりができると思います。一人ひとりの皆さんが府民の皆様とともに働く、府民の皆様とともに行動する、その気概を持って、その心を持って仕事に臨んでいただきたいと思ひます。私もそのために先頭に立ちます。そのために皆さんとともに進みます。

そのために皆さんとともに闘います。私は闘うことに躊躇する気はありません。どんな困難な問題でも未来を切り拓くために先頭を切つて闘うことを皆さんに申し上げたい。そして皆さんとともに進めることを心から期待してあります。どうか、府庁の皆さん、そして今日お集まりの皆様、府民の皆様から、多くの府民の皆様との絆のもと、府民の皆様とともに行動する府庁をつくりましょう。

多くの先輩が築いてこられた過去が私たちを見守っています。未来が私たちを待っています。勇気をもって、安心・安全、希望の京都をつくり、京都から新しい日本のモデルをつくっていきましょう。今こそ、前進を始める時です。皆さんとともに前進を始める時です。未来へ向かつて皆さんと進めることを心から感謝しながら、私の二期目の誓いとさせていただきます。ありがとうございます。

事務局からのお知らせ

・政治団体「啓祥会」の平成17年中における収入・支出の状況は次のとおりでしたのでご報告致します。何卒ご了承下さい。(18/3/1 府選挙管理委員会へ提出済)

・収入総額		15,039,856円	
主な内訳	前年からの繰越金	3,583,020円	
	17年分会費収入	7,791,750円	1,128人分
	寄付金	665,000円	
	事業収入	3,000,000円	講演会・懇親会会費
・支出総額		11,193,341円	
主な内訳	事務所費等経常経費	531,557円	
	機関誌等の発行費	961,383円	
	講演会・総会懇親会費	2,526,082円	
	美しい未来の会への寄付金	7,000,000円	
・差引翌年（18年）への繰越額		3,846,515円	

事務局からのお願い

18年分会費の納入について

・啓祥会の会費は1月から12月となっています。

山田知事の日常の活動を支えるため、何卒会費の早期納入にご協力をお願い申し上げます。

18年分会費未納の方は、事務局に払込み用紙がありますので、必要な方はご連絡下さい。

また払込みの際、払込み依頼人の欄には政治資金規正法により、会員の登録は個人名とさせていただきますので、会社名や団体名ではなく「個人名」をご記入くださるよう御協力をお願いします。

啓祥会会員の拡大について

山田知事の日常の政治活動を支援するため、啓祥会の会員を拡大したいと願っておりますので、お誘いできる知り合いの方を一人でも多くご紹介・ご勧誘下さるようお願いいたします。

事務局の体制について

啓祥会事務局では、毎週月・水・金曜日の午後（13：30～17：00）には、職員が交替で勤務しておりますので、連絡等がありましたら、この時間帯にお願いします。

また、お近くにお越しの際には、お気軽にお立寄り下さい。

編集後記

皆様方の平素からのご支援、ご協力により「啓祥会だより」第4号を発行することが出来ました。編集等につきまして、まだまだ未熟・不馴れなことばかりですが、これからも一層充実した内容になるよう努力して参りたいと思いますので、皆様方のご意見等がありましたら是非お聞かせ頂きたいと思っております。どうかよろしくお願い申し上げます。